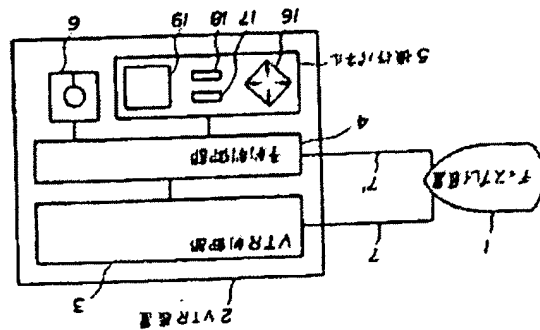


[View list of citing documents](#)

Report a data error here

PURPOSE: To simplify the operation of registering schedule, by selecting information desired to be processed from information presented to register a schedule thereafter into a processor. CONSTITUTION: A program list is shown on a display device 1 by operating a mode selector switch 17 and ten numeric keys 19. A cursor is shifted to a desired program by operating a cursor by moving key 16 viewing the display. Under such a condition, by operating a setting switch 18, a reservation control section 4 sets information such as date, day of week, time, channel and the like within a VTR control section 3 to complete the reservation for recording.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

⑫ 公開特許公報(A) 平1-209399

⑤Int.Cl.⁴ 識別記号 庁内整理番号 ⑬公開 平成1年(1989)8月23日
 G 04 G 15/00 A-7408-2F
 G 06 F 15/21 P-7408-2F
 G 11 B 15/02 L-7230-5B
 3 2 8 S-8022-5D 審査請求 未請求 請求項の数 3 (全5頁)

⑭発明の名称 情報処理システム

⑮特 願 昭63-32820

⑯出 願 昭63(1988)2月17日

⑰発 明 者 幸 野 栄 一 神奈川県秦野市堀山下1番地 株式会社日立製作所神奈川工場内

⑱出 願 人 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地

⑲代 理 人 弁理士 武 頭次郎 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

情報処理システム

2. 特許請求の範囲

1. 定められたスケジュールに従って提供される提供情報を処理する情報処理システムにおいて、前記提供情報の内容、提供情報が提供されるスケジュールに関する情報及び提供情報を処理するのに必要な情報を含む処理情報を提供する手段と、前記処理情報から処理の対象としたい提供情報を選択する手段と、前記スケジュールに従って、選択した提供情報に所定の処理を行う手段とを備えることを特徴とする情報処理システム。
2. 前記処理情報を提供する手段が情報記憶媒体であることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の情報処理システム。
3. 前記処理情報を提供する手段が通信手段であることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の情報処理システム。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、情報処理システムに係り、特に、定められたスケジュールに従って、提供される情報を処理する情報処理システムに関する。

〔従来の技術〕

スケジュールに従って、提供される情報を処理する情報処理システムに関する従来技術として、例えば、特開昭59-172025号公報等に記載された技術が知られている。この種従来技術は、例えば、VTRにおける録画予約の処理を行うシステムであつて、定められたスケジュールに従って装置を起動して処理を開始させ、あるいは終了させるものであり、スケジュール情報の処理装置への登録を、キーボードから開始時刻と終了時刻を入力することにより行うものである。

〔発明が解決しようとする課題〕

前述した従来技術は、予め定められたスケジュールに従って与えられる情報を処理するため、前述したように、装置の起動時刻、終了時刻等を入

手により登録する必要があるため、この登録時刻を間違えやすく、正常な処理を行うことができない場合があるという問題点を有している。すなわち、一般に、装置の操作を行う操作者は、何を処理したいかという処理の対象の選択を間違えることは少ないが、選択した情報が提供される時刻は、与えられる情報内容とは直接関係のない数字情報であり、これを登録する作業は、面倒であり、また、間違えやすいものであるからである。

本発明の目的は、前述した従来技術の問題点を解決し、予め定められたスケジュールに従って提供される提供情報の処理における、操作性の改善と処理の信頼性の向上を図つた情報処理システムを提供することにある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明によれば、前記目的は、提供される情報の内容と、その情報が提供されるスケジュールとが処理装置で処理可能な形態で予め提供されるようにし、この情報の中から処理の対象としたい提供情報の内容を選択することにより、そのスケジ

ュールが処理装置に登録されるようにすることにより達成される。

〔作用〕

提供情報の内容と、その提供スケジュールとが処理装置で処理可能な形態で予め提供されているので、処理装置は、提供情報の内容とそのスケジュールを表示装置に表示可能である。操作者は、この表示を目視しながら、処理の対象としたい提供情報を選択することにより、その提供スケジュールを処理装置に自動的に登録することができる。これにより、スケジュール登録の操作を簡便に行うことが可能となり、しかも、誤登録の可能性を小さくすることが可能となる。

〔実施例〕

以下、本発明による情報処理システムの一実施例を図面により詳細に説明する。

第1図は本発明の一実施例の機器構成を示すブロック図、第2図は予め提供されるスケジュールの記録媒体内での論理フォーマットを説明する図、第3図は表示画面を示す図である。第1図～第3

図において、1はディスプレイ装置、2はVTR装置、3はVTR制御部、4は予約制御部、5は操作パネル、6はフロッピーディスク装置、7はテレビ信号ケーブル、7'はRGB信号ケーブル、8は日付フィールド、8'は曜日フィールド、9-1、9-2はチャンネルフィールド、10-1、10-2は時間フィールド、11-1、11-2は番組フィールド、12は日付エリア、13-1、13-2はチャンネルエリア、14は時間エリア、15は番組エリア、16はカーソル移動キー、17はモード切換スイッチ、18は設定スイッチ、19はテンキーである。

定められたスケジュールに従って提供される情報を処理する情報処理の形態は、例えば、気象衛星から定期的を送信されてくる気象情報の受信処理、VTRによるテレビ放送の録画予約の処理等があるが、本発明の実施例は、本発明をテレビ放送の録画予約の処理に適用したものとして説明する。

本発明が適用されたVTRにおけるテレビ放送の録画予約の処理システムは、第1図に示すよう

に、VTR制御部3、予約制御部4、操作パネル5及びフロッピーディスク（以下FDという）装置6を有するVTR装置2と、ディスプレイ装置1とにより構成され、操作パネル5は、カーソル移動キー16、モード切換スイッチ17、設定スイッチ18及びテンキー19等を備えて構成されている。

第1図に示すシステムにおいて、ディスプレイ装置1は、テレビ信号ケーブル7とRGB信号ケーブル7'とによりVTR装置2と接続されており、VTR装置2における画像再生時に、VTR制御部3から出力される画像信号は、テレビ信号ケーブル7を通つてディスプレイ装置1に送られて表示される。これを以下VTRモードと呼ぶこととする。VTR制御部3は、VTRの基本機能である録画、再生機能、1週間分の番組の録画予約機能を含んでおり、録画開始、終了の日時と、そのチャンネル情報とは、予約制御部4からセットされるものとする。予約制御部4は、1週間分のテレビ放送のスケジュールが記録されたFDの内容をFD装置6から読出して、その内容をRGB信

号ケーブル7'を介してディスプレイ装置1に表示する。操作者が、この表示を目視しながら操作パネル5の操作により録画したい番組を選択すると、予約制御部4は、その番組の録画開始、終了の夫々の日時と、そのチャンネル情報をVTR制御部3に登録する。これを予約モードと呼ぶこととする。VTRモードと予約モードとの切換えは、モード切換スイッチ17により行われる。

FD装置6にセットされるFDは、予め提供される1週間分の放送スケジュールを記録しており、このFDに記録されている放送スケジュールの内容を示すデータの論理フォーマットが第2図に示されている。1日分のデータは、日付フィールド8、曜日フィールド8'に続き、各チャンネル毎に、時間フィールドと番組フィールドとにより記録されている。1チャンネル分のフォーマットは、第2図の例では、まず、チャンネルフィールド9-1により1CHの番組であることが示された後、このフィールドに引続いて、時間フィールド10-1と番組フィールド11-1との対のフィールドが、

チャンネルの映画Aの録画予約を行うものとして説明する。

まず、モード切換スイッチ17を操作することにより、第1図に示すシステムを予約モードとし、テンキー19より「0920」と日付の入力を行う。これにより、ディスプレイ装置1には、9月20日の番組表が表示される。この表示を目視しながらカーソル移動キー16を操作し、カーソルをディスプレイ装置1上の画面の最上端あるいは最下端に移動させると、時間スクロールが行われ、画面上には、異なる時間帯の番組が次々と表示され、また、カーソルを最左端あるいは最右端に移動させると、チャンネルスクロールが行われ、画面上には、他チャンネルの番組が表示される。

第3図には、このようにして表示された画面の一例が示されており、FD内の日付フィールド8、曜日フィールド8'の情報は、日付エリア12に、チャンネルフィールド9-1、9-2の情報は、チャンネルエリア13-1、13-2に夫々表示され、番組フィールド11-1、11-2の情報は、時間フ

1日分の番組の数だけ設けられて、番組スケジュールを示すように構成されている。次に、第2チャンネルの1日分のスケジュールが、チャンネルフィールド9-2に引続き、時間フィールド10-2と番組フィールド11-2との組が1日分の番組の数だけ設けられて示される。FD内には、番組を提供している全てのチャンネルについて、その一週間分の番組が順次前述と同様にフォーマットされたスケジュールとして記録されている。

前述のフォーマットにおいて、時間フィールド10-1、10-2には、対応する番組フィールド11-1、11-2で示される番組の開始及び終了時刻が記録されており、番組フィールド11-1、11-2には、一般的には番組名称と、必要に応じてその番組の概略が記録されている。

次に、第2図に示すようなフォーマットでスケジュールを記録しているFDを用いて録画予約を行おうとする場合の動作を説明する。この動作例は、9月20日、日曜日の19時～20時に、第1チャンネルのニュースA、同日の20時～22時に第2チ

ールド10-1、10-2を表示する時間エリア14に対応した番組エリア15に夫々表示される。第3図に示す例では、19時～23時における第1チャンネルと第2チャンネルの番組表が表示されている。

録画予約を行おうとする操作者は、この表示画面の中に所望する番組を見付け出すと、カーソル移動キー16を操作して、カーソルを所望の番組に移動させる。カーソルは、その番組を表示しているエリア全体の色を変える等により、その番組を選択していることを示すものであり、第3図では、カーソルは斜線で表わされていて、ニュースAが選択された状態を示している。この状態で、設定スイッチ18を操作すると、予約制御部4は、ニュースAを録画するために必要な、FD内の日付フィールド8、曜日フィールド8'、チャンネルフィールド9-1、時間フィールド10-1の情報をVTR制御部3内にセットし、ニュースAの録画予約が完了する。次に、カーソル移動キー16を操作してカーソルを第3図の映画Aに移動し、設定スイッチ18を操作すれば、前述と同様にして映画A

の録画予約が完了する。

前述の実施例は、1画面に2つのチャンネルの番組表を表示できるようにしたが、表示されるチャンネル数は、さらに多くてもよい。また、例えば、1個のチャンネルのみとして、表示できる時間帯を多くしてもよい。

また、前述の実施例は、番組のスケジュールがフロッピーディスク等の記録媒体により提供されたとしたが、番組の情報が通信手段を介して直接VTR装置に提供されるようにしてもよい。

前述した本発明の実施例によれば、提供されるテレビ放送番組のスケジュールを画面上に表示しながら、表示画面上で所望する番組を選択するのみで、番組の録画予約を行うことができるので、簡単な操作で、確実な録画予約を行うことができる。

前述の実施例は、本発明をVTR装置の録画予約を行うシステムに適用したものであるが、本発明は、予め定められたスケジュールに従って、提供される情報を処理するどのような情報処理シス

テムにも適用することができる。

〔発明の効果〕

以上説明したように、本発明によれば、予め定められたスケジュールに従って提供される提供情報の処理において、処理の対象としたい提供情報を選択するだけで、その提供情報を処理するために必要となる情報を自動的に所定の処理のためにセットすることができるので、提供情報を処理するために必要な情報をセットする操作が不要となり、操作が簡便になるとともに、誤操作による処理の信頼性の低下を防止することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の機器構成を示すブロック図、第2図は予め提供されるスケジュールの記録媒体内での論理フォーマットを説明する図、第3図は表示画面を示す図である。

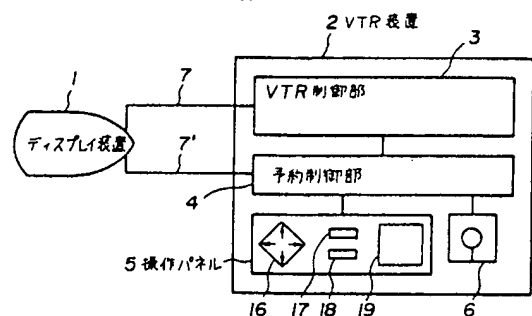
1 …… ディスプレイ装置、2 …… VTR装置、3 …… VTR制御部、4 …… 予約制御部、5 …… 操作パネル、6 …… フロッピーディスク装置、7 …… テレビ信号ケーブル、7' …… R G B 信号ケー

ブル、8 …… 日付フィールド、8' …… 曜日フィールド、9-1、9-2 …… チャンネルフィールド、10-1、10-2 …… 時間フィールド、11-1、11-2 …… 番組フィールド、12 …… 日付エリア、13-1、13-2 …… チャンネルエリア、14 …… 時間エリア、15 …… 番組エリア、16 …… カーソル移動キー、17 …… モード切換スイッチ、18 …… 設定スイッチ、19 …… テンキー。

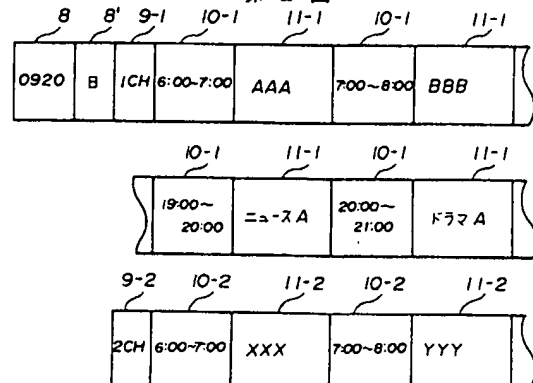
代理人 弁理士 武 顕次郎 (外1名)



第1図



第2図



第 3 図

9月20日(日)	1 CH	2 CH
19:00	ニュース A	ニュース B
20:00	ドラマ A	映画 A
21:00	ドラマ B	
22:00		ワイド A